

九頭竜ダムの洪水調節効果：8月23日からの台風20号による出水

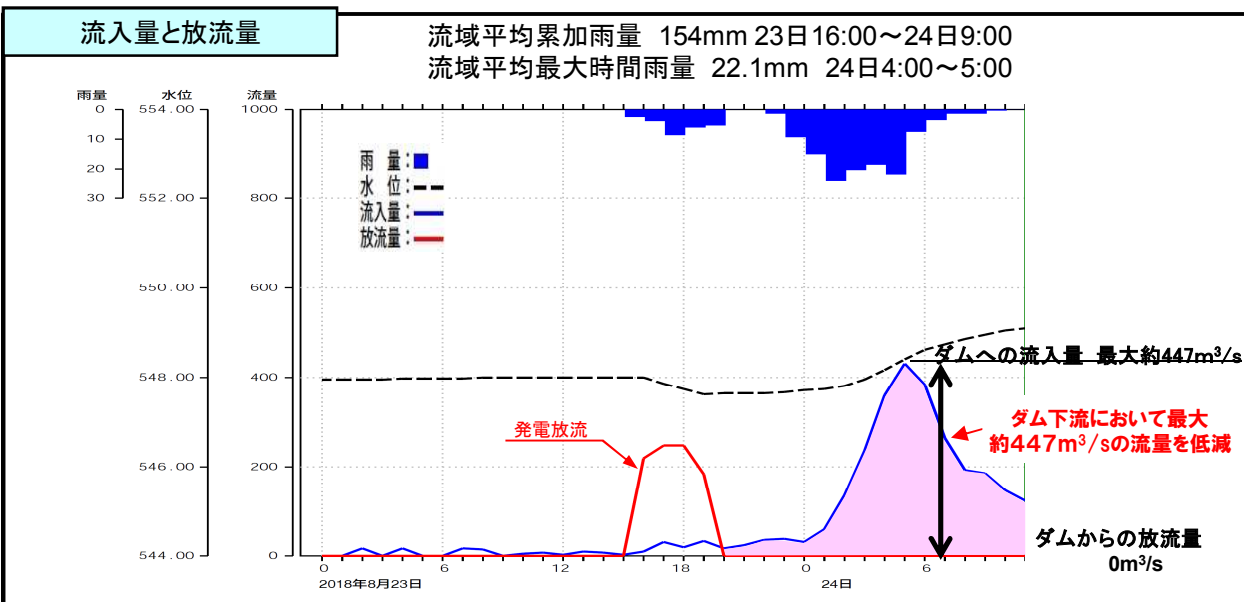
○平成30年台風20号に伴う豪雨により九頭竜川上流域では、8月23日から8月24日にかけて、**総雨量が150mmを超える降雨**となり、九頭竜ダムへの**流入量が約447m³/s**を記録。

○九頭竜ダムでは、**約489万m³の洪水を貯留**し、ダム下流の**九頭竜川の水位**を朝日地点(大野市朝日付近)の河川水位を**最高で約1.0m低減**させる効果があったと推定。

位置図



流入量と放流量



朝日地点 航空写真

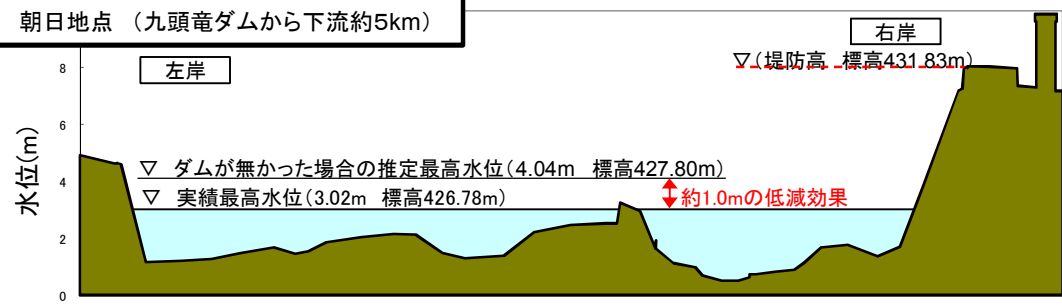


状況写真(九頭竜ダム)



朝日地点における水位低減効果

朝日地点 (九頭竜ダムから下流約5km)



※数値等は速報値ですので、今後の精査等により変更する場合があります。